

1. 日 時 平成25年12月12日(木) 14時31分開会
15時28分閉会

2. 場 所 第2委員会室

3. 出席委員 野畑直委員長, 松元薫久副委員長, 石澤委員, 竹原委員,
濱崎委員, 大田委員, 鳥飼委員, 中面委員

4. 事務局職員 議事係 寺地 英兼

5. 会議に付した事件

・所管調査事項

(1) 子育て支援対策及び子ども発達支援センターこじか視察

6. 議事の経過概要

別紙のとおり

審査の経過概要

野畑直委員長

産業厚生委員会を開催いたします。所管事務調査についてを議題といたします。前回の委員会で、調査事項の一つである子育て支援対策について、子ども発達支援センターこじかへの視察との意見がでておりましたが、今回、こじかへの現地視察を行いたいと思いますが、各委員から御意見はありませんか。

〔「異議なし」と発言する者あり〕

それでは、お諮りします。今回、現地調査ということで子ども発達支援センターこじか視察を行いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と発言する者あり〕

御異議なしと認めます。それでは、ただいまから現地へ移動したいと思います。よろしくお願ひします。

(子ども発達支援センターこじかへ 14:32 ~ 15:13)

野畑直委員長

現地調査前に引き続き委員会を再開いたします。ここで、各委員から御意見はありませんか。

松元薫久委員

子ども発達支援センターこじかの建物については、今見させてもらってですね、外観も中も浄化槽、給食室ていうんですかね、いろいろ見て確かに古いというのはわかりました。今後いろいろ検討していくこともあるかと思ひますけれども、発達支援の中身についてという部分と行く前に生きがい対策課からでてきた児童発達支援事業の中に子ども発達支援センターこじかは位置づけられているということで、こういう説明は今まで一つも聞いてもいなかったですし、ここら辺の部分と今後引き続き担当課のほうに調査依頼をかけていったほうがいいんじゃないかなと思ひています。

野畑直委員長

ほかに。

濱崎國治委員

先ほど松元委員が言ったようにきょうは施設を主に見させていただくということで、施設を見させていただいたんですが。築後、相当年数経っているということもあって、何かこの最初児童館としてスタートして、今児童発達支援事業ということで、建物の機能というのは今のこの事業にマッチしていないような気が非常に大きく感じたところです。それから老朽化も進んでいるしですね、そういう意味では早急な整備が必要ではないかなという気がいたします。さらには、支援センターについてこの事業について、もっとですね、深く知りたいなというのもあります。そういうことで、今の松元委員と一緒に次は中身ですね、支援センター事業自体をもうちょっと研修して、

そうすればまた、施設自体もどうあるべきかというのにも目に見えてくるような気がします。

竹原恵美委員

同じくその、研究していきたいと思うんですけれども、児童発達支援センターと児童発達支援事業、中身が随分差があるということがわかりまして、ただその事業、阿久根の中で本当にどれくらいのレベルが求められているのかということも大事ですが、建物を建ててもそれを運営していただくの、運営者がここに育っているのかということも考えて建物を先行させるだけでなく、要望も建物も運営者もよく見て研究していきたいと思います。同じ意見です。これからも継続して続けていくという意見です。

野畑直委員長

ほかに、よろしいですか。

鳥飼光明委員

建物を見せていただきました。結論から言いますと早急に建てかえるべきだと私は思っています。なぜならば、子供ってというのは環境で非常に違うとこういうふうにありますので、もうちょっといい環境に、とくにああいう障がい者については、健常者と違ってそれ以上のいい施設でなければいけないんじゃないかなとこう思っております。事業内容についてはいろいろあるでしょうけど、私は施設を見ただけで完全に建てかえるべきと、こういう見て回って思いましたので、早急にですね、建てかえて環境を良くして子供のびのびとあそこで生活、生活じゃなく、日常をですね、満足して帰るような施設につくっていただくと。こういうことを希望いたします。

野畑直委員長

ほかにありませんか。今の意見を集約してみますと、実際現地調査をしてみてもとにかく建物は古いということで、濱崎委員、鳥飼委員のほうからも早急に建てかえが必要だというような意見でありました。そしてまた、支援センター事業についてももう少し詳しく知りたいと、しかしながら、また建物を建てたとしてもその後のことも深く考えてするべきだという意見もありますので、今回はですね、所管への調査を行いたいと思いますが、御異議はありませんか。

松元薫久委員

所管課はですね、以前私が質問したときに、特に内容については問題はないと。ただ、しいてゆうなれば、建物の老朽化が著しいということだったんですけれども、私の耳に入っているのは、阿久根市の生きがい対策課と申しますか、子育て支援の状況というのはまだまだ改善の余地があるというふうには聞こえるんですけれども、担当課に聞く前に第三者的な立場で発達支援センターこじかのアドバイザーの大迫先生にお時間をつくってもらって、阿久根市の現状の評価みたいなものを聞いたほうがですね、より議論が深まるんじゃないかなと思うんですけれども。そっちのほうから当たってみて、そこを踏まえてどういうものがあるかということを生きがい対策課と話をしたほうが深まると思うんですけれども。

野畑直委員長

今松元委員のほうから、生きがい対策課では改善の余地があるということ

ではあるけれども、もう少し、

[松元薫久委員「客観的に」と発言]

大迫先生に詳しく尋ねたいという意見がありました。休憩に入ります。

(休憩 15 : 20 ～ 15 : 26)

野畑直委員長

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

竹原恵美委員

担当課とアドバイザーに意見を聞くという話がありましたけれども、それ以前に各自理解しておくべき資料を提供を受けておいて、共有しておきたいと思うのですがいかかでしょうか。

[「賛成」と発言する者あり]

野畑直委員長

今、竹原委員の考え方でよろしいですか。

[「はい」と発言する者あり]

御異議なしと認めます。それでは、次の日程についてですけど、大迫先生の都合を聞いて日程調整はしなければならないということで、今竹原委員からの考え方があったように次回の委員会は、その大迫先生の都合を聞いたちょっと前にまた呼びかけをしたいと思います。その部分については、開催日時については委員長に一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と発言する者あり]

御異議なしと認め、そのように決めました。日程等が決まりましたら御連絡いたしますのでよろしくお願いいたします。

以上で本日の産業厚生委員会を散会いたします。

(散会 15 : 28)

産業厚生委員会委員長